

令和4年11月15日

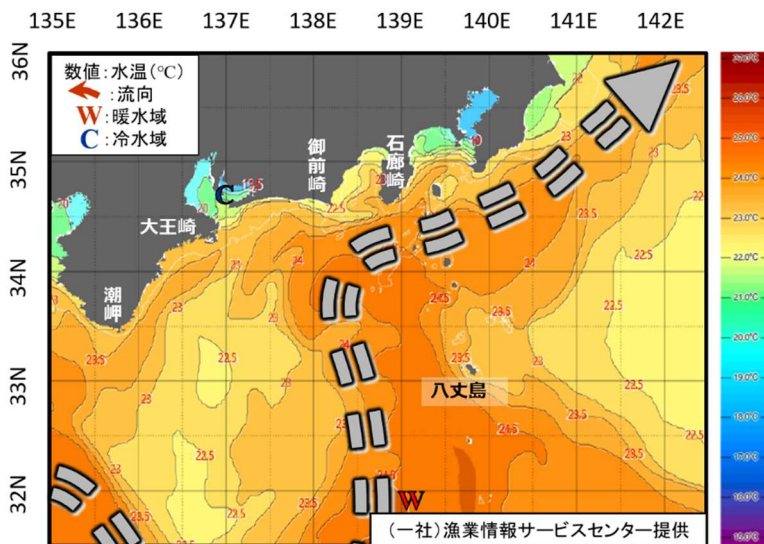
＜黒潮流路＞

11月15日の人工衛星画像によると、黒潮は室戸岬沖の北緯32度付近から大王崎北緯31度付近まで緩やかに南下した後、北緯34度付近まで御前崎に向かってS字に北上し、東へ流れています。現在の流路は黒潮流軸の南端が北緯32度以南にあり、かつ御前崎正南を北緯33度以北で通過するAs型流路となっています。

＜渥美外海の状況＞

遠州灘沖北緯34度付近へ北上する黒潮本流の影響により、遠州灘沖は高温傾向が続いています。流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡（名瀬－西之表）の潮位差は依然低い水準で推移しており、大蛇行離岸流路が継続すると推測されます。気象庁の黒潮予報及びFRA-ROMSの海況予測によると、来週末に向けて黒潮本流の御前崎沖の屈曲部は東へ移動する見込みです。

11月15日の水温分布と黒潮流路（詳細図）



11月15日の水温分布と黒潮流路（広域図）

